令和8年9月議会用資料

令和7年度決算

主要施策事業概要

1 総務課	P 1～2
2 まちづくり課	P 2～7
3 健康福祉課	P 8～13
4 生活環境課	P 13～14
5 農林課	P 14～16
6 教学課	P 16～20
7 診療所	P 20

令和8年9月

金 山 町

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
1	地区振興事業	12,334 (11,334)	12,267				12,267	町民の自治意識の高揚と地区の振興を図るため、地区交付金等を交付した。	1組織	2組織	50%	地域運営組織形成数	総務係	総務係
2	町制施行100周年記念事業	13,235 (735)	12,594			12,500	94	令和7年1月1日の「町制施行100周年」を全町で祝い、新たな100年への機運を高めるため、R5～R7を記念事業実施期間として実施。R7は出張なんでも鑑定団開催事業、スピンオフ映像制作、PR広告及びPR用備品制作等を行った。事業最終年も町民の方から参加、協力をいただき、事業を実施しできた。 ・出張なんでも鑑定団会場設営運営等委託料 4,997千円 ・スピンオフ映像制作委託料 4,327千円 ・スピンオフ映像上映会記念品作成 910千円 ・PR広告 1,100千円 ・PR備品デザイン委託料 658千円 等	—	—	—	—	総務係	総務係
3	防災IP告知放送事業	43,518 (4,218)	41,576		39,300		2,276	・光ファイバを利用した有線方式の防災情報放送施設の維持管理を行い、防災情報・行政情報を伝達できた。 ・また、一部地区の音声伝達状況の改善等のため、スピーカーの機能向上工事及びセンタ設備の更新工事を実施した。	100%	100%	100%	町内全地区（31地区）における防災IP告知放送稼働率	危機管理室	広報・DX推進係
4	防災情報システム管理事業 （行政情報ナビアプリ）	12,663 (12,663)	10,288				10,288	㈱デンソーのライフビジョンアプリを活用し、スマホやタブレットを通し防災情報や行政情報を伝達した。住民に有用な情報を確実に、かつわかりやすく届ける仕組みづくりを行った。	64%	80%	80%	ライフビジョンの有効アカウント数に対するMAU率（1か月間にアプリを起動したユーザーの割合）	危機管理室	広報・DX推進係
5	消防団管理運営事業	25,549 (25,526)	22,260			4	22,256	消防団員としての知識や技術修得のための各種研修や訓練への参加を推進した。	7.4%	7%	100%	人口に対する消防団員数割合	危機管理室	くらし安全係
6	消防演習等の実施	5,643 (5,643)	3,238				3,238	消防演習（4月26日）及び操法大会（6月29日）を実施し、消防団員の志気高揚及び操法技術の向上が図られた。	77%	90%	85%	消防演習及び操法大会参加率	危機管理室	くらし安全係
7	自主防災組織の育成	596 (596)	127				127	防災士資格取得費用の助成を行い、19名が資格取得した。	19名	10名	190%	防災士資格取得人数	危機管理室	くらし安全係
8	消防施設整備事業	904 (904)	904				904	消防団に対し、消防ホースや消防団活動用品の整備に対する補助を行った。	100%	100%	100%	要望された消防団活動用品の整備率	危機管理室	くらし安全係
9	地域防災活動用施設設備整備事業	22,645 (2,945)	12,308		10,300		2,008	消防団に対し、消防施設等の整備に対する補助を行った。	100%	100%	100%	要望された消防施設等の整備率	危機管理室	くらし安全係
10	地域防災体制の整備	53,772 (19,935)	27,034	1,880	14,700	1,194	9,260	Jアラート機器の更新のほか、水防法改正や新たな防災気象情報に対応した町ハザードマップの改定を実施した。	100%	100%	100%	ハザードマップの町内整備率	危機管理室	くらし安全係
11	総合防災訓練の実施	221 (221)	117				117	金山町総合防災訓練は9月7日に東郷地域で開催し、避難所運営訓練、応急手当訓練等により防災力の向上を図った。	52%	60%	86%	総合防災訓練時の避難訓練への町民参加率	危機管理室	くらし安全係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
12	重要防災拠点づくり事業備品購入費（繰越事業）	29,627 (17,567)	27,175	10,928			16,247	循環式シャワー機材や自動ラップ式トイレなど、避難所生活に必要な資材を調達し、避難所の生活環境の向上を図った。	100%	100%	100%	要望した避難所用物品の整備率	危機管理室	くらし安全係
13	総合行政情報システム管理事業	177,165 (111,116)	166,742	625		65,424	100,693	令和7年度をもってシステム標準化について概ね完了した。総合行政情報システムの円滑な運営に加え、内部事務改善に向けたDXを進めることができた。	100%	100%	100%	計画停止を除く新総合行政情報システムの稼働率	財政管財係	広報・DX推進係
14	役場第2庁舎整備事業	19,405 (1,405)	18,305			18,000	305	役場第2庁舎整備に向け、移転作業委託、耐震診断、施設改修及び耐震補強工事等を実施した。 ・耐震診断委託：4,139千円 ・第2庁舎移転作業委託：1,353千円 ・ビジネスホン新設：772千円 ・設備改修工事：2,650千円 ・耐震補強工事：9,390千円	—	—	—	—	財政管財係	総務係
15	役場庁舎非常用電源装置整備事業	247,225 (125)	247,169		247,100		69	役場庁舎非常用電源装置整備に向け、工事監理、排水処理工事、電源装置設置工事及び電柱等移転等を実施した。 ・工事監理委託　4,499千円 ・駐車場排水処理工事　22,877千円 ・非常用電源装置設置工事　217,681千円 ・電柱等移転工事補償　2,112千円　等	—	—	—	—	財政管財係	総務係
16	町有財産維持管理（廃校活用事業含む）	25,217 (3,001)	21,129	570	1,400	12,803	6,356	廃校3校を含めた町有財産、公共施設等の適正な維持管理を行った。	2校	3校	67%	廃校の定期利用校舎数	財政管財係	財政係
17	事務事業全体の見直しと実践	—	—	—	—	—	—	・財政運営基金は前年度から1千万円減少し11.1億円とした。一方、基金全体としては減債基金を中心に積み増し、全体残高として1億5千万円の増加となった。 ・経常収支比率は前年度比+1.2%の94.0%となった。主な要因としては、普通交付税が3,747万円増加した一方で、人事院勧告に伴う職員人件費やシステム標準化に伴うガバメントクラウド使用料、給食費の無償化に伴う賄材料費、寮生の受入れに伴う金山校みらい留学生宿舎管理報償費の増加などが挙げられる。経常収支比率は上昇傾向にあるが、継続的な事業見直しやこれまでの公共施設の統廃合により、数値の悪化は最小限に抑えている。	11億 1,160万円	10億円	111%	財政運営基金残高	財政管財係	財政係
18	DX推進事業	46,305 (7,106)	45,076	4,455		34,000	6,621	国で押し進める自治体DXに対応すべく、R5年度からR7年度までの3か年を推進強化期間とし、初年の令和5年度はDX推進計画の策定、令和6年度からは計画に沿い事業を展開している。	—	—	—	—	政策推進係	広報・DX推進係
19	物価高騰対策町民応援商品券配布事業 ※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業	119,991 (21,903)	24,583	23,000			1,583	燃料・物価高騰による家計負担の軽減のため、町民一人5千円の生活応援商品券を全町民へ配布した。換金額22,667千円相当（換金率：98.63%）の地域経済効果があった。R8へ94,188千円繰り越し。	—	—	—	—	政策推進係	政策推進係

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
20	地域おこし協力隊活動支援事業	25,232 (25,232)	23,052				23,052	1名が任期満了、1名が任期途中で卒業、それぞれ町内で事業を起こしている。その他2名については、GV神室の魅力化、関係人口の構築等の分野で活動している。 ・また、協力隊が任期終了後に起業し、定住することを支援するために、金山町地域おこし協力隊起業支援補助金を交付した。（補助上限額：100万円 R7対象者：2名　累計交付額200万円）	4名	5名	80%	地域おこし協力隊の人数	政策推進係	政策推進係
21	ふるさと寄附（ふるさと納税）事業	193,385 (1,107)	193,383			192,422	961	リンベル株式会社と連携し、寄附者のニーズにあった返礼品を提供した。広報や新庄市、戸沢村との共通返礼品の提供等を行った。寄附額は、前年度比-1億2,399万円（60.8%）となった。 企業版ふるさと納税は、4件の寄附があり、4,600千円の寄附額となった。なお、寄附金については、「第2期金山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられている各課事業へ充当している。	1億 9,242万円	1億円	192%	個人版ふるさと寄附額	政策推進係	政策推進係
22	東北農林専門職大学学生支援事業	100 (100)	100				100	町内に居住し車で通学する東北農林専門職大学の学生に対し、免許取得費の一部補助を行った。令和7年度は1名に補助金を交付した。	1名	3名	33%	町内在住者等の入学者数	政策推進係	政策推進係
23	昭和レトロ館緊急整備事業	1,000 (300)	748			700	48	令和5年12月新庄南高等学校金山校模擬議会で対案のあった事業。マルコの蔵西蔵を会場に7月13日～10月31日の期間に実施した。	―	―	―	―	政策推進係	政策推進係
24	指定統計業務	1,900 (67)	1,991	1,908			83	農林業センサスの調査及び集計業務を行った。国勢調査の準備業務を行った。	36名	35名	103%	統計調査員数	政策推進係	政策推進係
25	移住・定住促進事業	1,407 (1,407)	174				174	県と連携し、移住・定住イベントへ参加、相談窓口の開設を行った。窓口通じて4世帯の移住があった。	4世帯	5世帯	80%	相談窓口による移住世帯数	景観定住係	政策推進係
26	街並み景観助成事業 ・景観助成金 ・やまがたの木活用住宅奨励事業 ・住宅建築コンクール事業	3,674 (974)	3,582			2,700	882	・街並み景観助成金　2,654千円 （木塀新築1件、色彩変更11件、金山住宅等再塗装12件） ・やまがたの木活用住宅奨励金　0千円（申請無し） ・金山大工・職人研修事業補助金　160千円 ・住宅建築コンクールの応募無し	100%	100%	100%	交付申請に対する事業執行率	景観定住係	建設・景観係
27	金山町住宅関係総合支援事業	11,919 (568)	11,919	5,482		5,000	1,437	・金山町住宅リフォーム総合支援事業費補助金（一般世帯31件、子育て世帯16件）	100%	100%	100%	交付申請に対する事業執行率	景観定住係	建設・景観係
28	フラワーコネクションプロジェクト事業	3,206 (106)	3,135			3,100	35	・植栽管理委託を締結し、植栽地の適正な管理がなされた。また、町民ボランティアと共に作業を行い、ボランティアの作業技術向上につながった。10月にドライフラワー教室・球根植栽イベントを行い、町民等へ宿根草ガーデンの魅力発信を行った。 ・植栽管理委託費：2,960千円	4箇所	4箇所	100%	整備箇所数	景観定住係	建設・景観係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
29	空き家対策事業	1,731 (1,381)	1,252				1,252	空き家に係る修景形成助成金として、空き家等の除去に要する経費の1/2以内で50万円を上限に助成を行い、安全な生活環境の確保と良好な景観の保持を図った。 空き家バンクに登録されている物件を購入する費用の1/5以内で20万円を上限に助成を行い、空き家バンク物件の流通を図った。 ・修景形成助成金2件　助成額：1,000千円 ※H26からの実績：60件、助成額：29,269千円 ・空き家等購入費補助金1件　助成額：200千円	100%	100%	100%	交付申請に対する事業執行率	景観定住係	管理係
30	総合広報活動推進事業	24,581 (21,578)	21,676	2,298		425	18,953	・定期の広報紙の発行に加え、100周年記念事業関連の記事を拡充し、イベント周知は他市町村と連携しPRを強化した。 ・SNSの発信を強化し、公式LINEの新規登録者数を1,289件→1,545件と256件伸ばした。またR5開設の公式インスタグラムは現在4,700人を超えるフォロワー数を獲得し、効果的に町の情報発信を実施できている。 ・PRポロシャツ等製作事業は100周年記念ポロシャツ及びロングTシャツを販売し、ポロシャツ議会やイベントで町のPRを図ることができた。	100% 1,545件	100% 950件	100% 163%	広報かねやま（本編・お知らせ版）発行率 公式LINE登録件数	商工観光係	広報・DX推進係
31	労働対策事業	9,513 (3,513)	8,084			6,000	2,084	常用労働者：町内の雇用創出のため、町民を新たに1年以上雇用した町内の事業所に1人あたり100千円を交付した。・1,300千円　7社　13名 新規学卒者：新規学卒者の採用奨励のために、新規学卒3年以内の町民を新たに1年以上雇用した町内の事業所に1人あたり100千円を交付　200千円　2社　2名 求職者の雇用を促進するとともに、新庄・最上管内の事業所勤務者の技術向上や離職者の再就職を支援するため、就職や仕事に役立つ資格又は免許を取得した場合、経費の2分の1（上限1人8万円）を補助・13件　552千円（大型特殊6件、大型1件ほか）	7事業所 13件	7事業所 30件	100% 43%	常用雇用奨励金の指定事業所件数 資格取得支援者数	商工観光係	商工観光係
32	まちなか交流施設管理事業	13,336 (13,332)	4,872			1	4,871	・指定管理者もがみ北部商工会が街並みづくり資料館（蔵史館）を管理運営し、交流サロンぽすとは直営で管理した。	136,200人	170,000人	80%	交流人口数	商工観光係	商工観光係
33	工場誘致対策事業	2,837 (137)	2,836			2,700	136	・町民の就業機会の拡大のため、町指定事業所のうち、産業振興条例に基づく新設又は拡充をした工場等に対する固定資産税相当額の助成金を交付。 2,756千円　3社（アキレス、コネクタ、ケミテック）	3社	3社	100%	助成金交付件（社）数	商工観光係	商工観光係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
34	商工業活性化対策事業	55,011 (17,976)	53,680	29,036		8,000	16,644	・商店活性化対策支援事業として、プレミアム付商品券発行額の20%分のプレミアム分を支援（事務費含む） 12,826千円 ・町内の商工業振興の核となる「もがみ北部商工会金山支部」の事務局体制強化支援 3,300千円 ・創業・新商品等の研究開発、または販路拡大に取り組もうとするものに対し、上限200,000円（助成率1/2）を補助する。 新商品開発・販路拡大 MOYA 65千円 森林組合 400千円 ・町内小規模事業者の活力発揮、町内において起業又は事業の持続的発展を図る事業を支援する。助成額は補助対象事業費の3分の2とし、400千円を上限とする。 15件 5,196千円 商工会が実施する飲食店マップ及び情報更新事業を支援 1,375千円 ・国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、町内事業者や町内の個人事業主のうち雇用して事業を行っている場合に、雇用者数（給与支払報告者数）あたり2万円を支援した。 ・中小企業等物価高騰対策支援事業費補助金 22,569千円	2回 1回 2件 15件	2回 1回 5件 3件	100% 100% 40% 500%	プレミアム付き商品券発行回数 商工会への支援金交付回数 新規開発事業補助金交付件数 小規模事業者支援事業費補助金補助金交付件数	商工観光係	商工観光係
35	交流推進事業	19,572 (17,488)	17,090	831		1,350	14,909	町総合パンフレットの修正、神室山登山道刈払いのほか、川村地域おこし協力隊員と協力して、新たな関係人口創出ツアーの企画や台湾プロモーションなどを実施し、交流拡大PR活動に取り組んだ。 ・観光交流PR活動事業 2,218千円 ・神室山登山道刈払い整備事業 712千円 ・神室山等誘導標柱設置事業 61千円 ・町キャラクター着ぐるみ制作・購入費 1,194千円 観光協会補助金8,880千円 【主要事業】・金山まつり実行委員会への補助・かねやま街市・大堰ライトアップ・フォトコンテスト・高付加価値な欧米向けインバウンド観光地づくり事業など 観光者数の場所ごとの内訳【R7観光者数調査より】 ホットハウスカムロ 37,500人、遊学の森 31,030人、街並み案内・マルコの蔵 11,200人等	136,200人	170,000人	80%	交流人口数	商工観光係	商工観光係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
36	総合交流促進特別対策事業	58,861 (58,861)	58,837				58,837	指定管理者である㈱グリーンバレー神室振興公社が、総合交流促進施設(ホテルシェーネスハイム金山)・森林交流センター(レストランフォレスト)を都市との交流の場として運営し、町民の福利厚生及び健康づくりの拠点であるホットハウスカムロ、遊学の森並びに神室スキー場、神室キャンプ場と連携しながら相互の有効活用を図り、外部からの集客対策を含め利用者の増加を図れるよう管理運営を行った。 ・総合交流促進施設指定管理料:12,000千円 ・森林交流センター指定管理料:8,550千円 ・宿泊者数5,117人	128,553人 (遊学の森利用者31,030人含む)	150,000人	86%	GV神室エリアの利用者数	商工観光係	商工観光係
37	グリーンバレー神室活用事業	34,181 (25,791)	33,231			10,230	23,001	指定管理者である(株)有屋建設が、キャンプ場などを含めた総合施設として、神室スキー場、町総合交流促進施設(シェーネスハイム金山)、森林交流センター(レストランフォレスト)、ホットハウスカムロ、遊学の森と連携しながら有効活用を図り、町内外の方から利用していただけるよう施設運営を行った。 ・指定管理料:19,080千円 利用者数:キャンプ場5,932人、ドッグラン140人、グラウンドゴルフ1,225人、ふれあい広場2,185人、夏そり64人、ターゲットバードゴルフ6人、川辺190人、ふれあいの森92人、ストライダー12人、学習館428人　計10,274人					商工観光係	商工観光係
38	神室スキー場の充実	27,288 (26,888)	26,579			400	26,179	指定管理者である(株)ライズが管理運営する冬季スポーツの拠点となる神室スキー場は、町民の健康増進とともに、町総合交流促進施設(シェーネスハイム金山)、森林交流センター(レストランフォレスト)、ホットハウスカムロ、神室キャンプ場、遊学の森と連携しながら相互の有効活用を図り、利用者の増加につなげた。 ・指定管理料:25,000千円　利用者数(搬送人員)49,753人					商工観光係	商工観光係
39	ホットハウスカムロの活用(繰越事業含む)	65,814 (31,314)	63,493		34,500	50	28,943	指定管理者である㈱グリーンバレー神室振興公社が、町民の福利厚生及び健康づくりの拠点であるホットハウスカムロを、総合交流促進施設(ホテルシェーネスハイム金山)、森林交流センター(レストランフォレスト)、遊学の森、神室スキー場及び神室キャンプ場と連携しながら相互の有効活用を図り、外部からの集客対策を含め利用者の増加を図れるようホットハウスカムロの管理運営を行った。 ホットハウスカムロ改築のため基本設計、実施設計を実施した。 ・指定管理料:22,000千円　利用者数37,497人 ・実施設計　28,743千円 ・R6から繰越明許(基本設計)　6,897千円 ・源泉ポンプ入替修繕　5,832千円					商工観光係	商工観光係

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
40	グリーンバレー神室施設復旧事業（繰越事業）	55,132 （132）	54,966		54,900		66	令和6年豪雨で被災した神室スキー場迂回路及びクロスカントリースキーコースを復旧した。 ・神室スキー場迂回路災害復旧工事 45,156千円 ・クロカンコース災害復旧工事 9,810千円	—	—	—	—	商工観光係	商工観光係
41	道路交通網の再点検による維持管理及び改修整備（適正な維持管理による施設の長寿命化（道路・橋梁）	100,945 （27,372）	99,092	3,861	64,800	14	30,417	適切な維持修繕等で、道路機能を原因とする事故はなく、安全な道路環境が確保された。 ・道路維持修繕事業　94,434千円 ・橋梁維持修繕事業　6,511千円	100%	100%	100%	道路施設等ストック法定点検・診断実施率	施設整備係	建設・景観係
42	幹線道路の整備	40,784 （16,110）	39,702	17,374	7,300		15,028	・町道上台下野明線測量設計業務委託　外2業務　7,712千円 ・桝沢トンネル補修工事　27,114千円 ・土地売買代金　2,261千円 ・県道路事業負担金　1,444千円 ・公共積算システムリース料・物価資料等　1,171千円	—	—	—	新設・改良要望等に対する事業化率	施設整備係	建設・景観係
43	地域における雪対策の推進	4,000 （4,000）	2,683				2,683	全地区アンケート調査を実施。 ・冬期雪寒対策事業　2,683千円	1回	1回	100%	地区と関係団体との水上がりに関する意見交換会の実施回数	施設整備係	建設・景観係
44	除雪体制の強化（作業）	84,458 （62,217）	78,222	21,482		1,105	55,635	円滑な除雪作業に努めた。 町道の冬期間交通不能日数は0日。 車道L＝100.5km　歩道L＝4.1km	0日	0日	100%	町道における雪を起因とした交通不能日数	施設整備係	管理係
45	除雪体制の強化（除雪機整備）	2,300 （1,550）	2,087	750			1,337	・家庭用除雪機の購入費用補助を行い、除排雪作業の負担軽減に努めた。 ・除雪機購入費補助金　R7実績：21件　交付額2,087千円	21台	10台	210%	家庭用除雪機購入費補助件数	施設整備係	管理係
46	道路橋梁災害復旧事業（繰越事業含む）	41,714 （2,303）	31,997	22,211	9,700		86	・町道下野明金堀沢線道路復旧事業　31,997千円	—	—	—	—	施設整備係	建設・景観係
47	河川災害復旧事業（繰越事業含む）	101,081 （622）	84,044	52,491	31,400		153	・手前沢川測量設計業務委託　7,713千円 ・鍋倉川支川河川復旧事業　76,331千円	—	—	—	—	施設整備係	建設・景観係

令和7年度決算　主要施策事業概要　　【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
48	障害者総合支援事業	172,872 (38,342)	172,610	134,874			37,736	障がい者の自立支援のため、障がい福祉サービスの介護給付費及び訓練等給付費、補装具費等の給付を行う。 【実績】居宅介護(3名)、行動援護(1名)、療養介護(3名)、生活介護(21名)、自立訓練(1名)、就労継続支援A型(3名)、就労継続支援B型(21名)、共同生活援助(13名)、施設入所支援(8名)、短期入所(1名)、児童発達支援(7名)、放課後等デイサービス(12名)、計画相談(65名)169,534千円 補装具交付・修理　(11件)　1,019千円	100%	100%	100%	要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合	福祉係	福祉係
49	社会福祉協議会支援事業	31,295 (31,295)	29,512				29,512	福祉団体の育成、体制の充実を図るため、町社会福祉協議会の職員人件費等に要する経費の補助を行った。 福寿会開催や生活管理指導員派遣事業等を委託。 フードバンク事業は主に困窮世帯と思われる世帯へ、ヘルパー等を通じて配布した。また、子ども食堂の開催し協力し、8月、12月、3月の計3回実施した。	3事業	5事業	60%	新規・拡充事業数	福祉係	福祉係
50	母子保健事業	7,699 (4,141)	7,033	4,041			2,992	妊婦が安心して妊娠・出産を迎え、育児不安の軽減や虐待防止を目的として、経済的支援、母子保健分野での支援等を行った。 ①食育推進事業 ②一般不妊治療費助成 ③妊婦健診費用助成(1回目1万円、2～14回目5,000円助成)及び新生児聴覚検査費用全額助成 ④各種乳幼児健診事業　⑤歯科保健事業 ⑥妊婦のための給付金事業(1回目:5万円、2回目:5万円) 【実績】 ①離乳食講座 集団:調理実習2回10人、個別相談:3回10人 ②一般4件 ③妊婦24人延べ204件、聴覚20件188千円 ④3・4か月児5回13人、9・10か月児5回9人、1歳6か月児3回13人、3歳児3回19人 ⑤歯科健診　1歳児6回13人、2歳児6回17人 ⑤フッ素塗布　集団56件、個別360件 ⑥妊婦のための給付金事業　36件(1回目15件、2回目21件)　1,750千円	80%	85%	94%	子育て世帯の経済的負担軽減施策と母子保健健康サービスの満足度 (子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査より把握)	健康係	健康係

令和7年度決算　主要施策事業概要　　【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値R10年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源						R8	R7
51	健康づくり推進事業	6,143 (3,898)	4,598	1,522		605	2,471	「かねやま元気プラン21vol.3」中間評価に基づいた健康づくり・介護予防事業の推進、及び「誰もが自ら命を絶つことがない社会の実現計画」、また、健康づくり長期計画に基づく事業を推進した。 ・各種健康教室、健康相談事業　・自殺対策事業 ・健康マイレージ事業の拡充(達成者に1,000円相当分の記念品またはふれスポ会員券を賞与) ・医療用ウイッグ(20,000円を上限に1/2補助)・乳房補整具購入費用助成(10,000円を上限に1/2補助)事業 【実績】 ・健康マイレージ達成者:143人 ・医療用ウイッグ申請1件、乳房補整具2件 ・自殺対策事業　講師謝礼　175千円 ・心支えあいネットワーク会議　委員10名出席　謝礼:9千円 ・心の健康づくりサポーター養成講座2回　延べ32名参加 ・スキルアップ講座1回　16名参加 ・健診結果説明会　628人中436人参加(参加率:69.4%)報償費:130千円 ・健康づくり事業「かねやまステップジャンボ事業」報償費:712千円	143人	130人	110%	健康マイレージ達成率	健康係	健康係
52	各種検診事業	20,031 (17,082)	16,219	47		4,570	11,602	生活習慣病等の早期発見に努め、健康長寿を推進した。 ・人間ドック健診、総合健診、がん検診等の健診事業 ・診療所ドック健診　・脳ドック健診費用助成 ・胃がんリスク評価(ピロリ菌検査)費用助成 【実績】 ・脳ドック健診費助成7件　97,600円 ・胃がんリスク評価職域分助成0件　0円 ・診療所ドック健診:107人受診、特定健診:504人受診、人間ドック健診:370人受診	85%	100%	85%	胃がん検診精密検査受診率	健康係	健康係

令和7年度決算　主要施策事業概要　　【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
53	予防接種事業	16,150 (12,934)	13,258	1,184		2,392	9,682	感染症の罹患と拡大を防ぐため、予防接種を行った。 ・小児の定期予防接種の全額費用助成 ・インフルエンザ予防接種費用助成(幼児及び小中学生:1回目2,000円・2回目1,500円助成、高齢者(町内外:2,000円助成) ・おたふくかぜの任意予防接種費用助成(1回あたり3,500円助成) 1回目9人、2回目17人 ・二種混合予防接種 26件 86.7% ・帯状疱疹の任意予防接種費用助成 (接種費用のうち、10,000円を上限として1/2を助成。不活化ワクチン10,000円×2回助成) 1回目18人、2回目20人、生ワクチン4人 ・風しん抗体検査・予防接種費用助成事業(風しん抗体価検査全額無料、風しん予防接種1/2補助) ・風しん追加的対策(国) 抗体検査0件、予防接種2件 ・風しん抗体検査・予防接種費用助成事業(町)、抗体検査 1件、予防接種0件 ・高齢者用肺炎球菌予防接種 14件 14.1% ・高齢者インフルエンザ予防接種 911件 51% ・新型コロナウイルスワクチン予防接種 65件 3.6%	92%	100%	92%	定期予防接種の接種率 (麻しん風しん混合予防接種第2期)	健康係	健康係
54	最上広域連合負担金	85,098 (42,536)	80,629	17,828	9,000	1,319	52,482	国民健康保険に係る医療給付及び重度心身障がい(児)者医療給付・子育て支援医療給付・ひとり親家庭等医療給付等の山形県医療給付事業について、最上地区広域連合に対し負担金を拠出した。 令和7年度福祉医療負担金 30,388千円 うち事務費 9,368千円 令和7年度医療給付負担金 50,240千円 うち事務費 2,203千円	100%	100%	100%	負担金納付状況	医療介護係	医療介護係

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係 R8	担当係 R7
55	介護保険特別会計	740,569 (207,777)	644,066	214,169		254,881	175,016	・介護保険は、40歳以上のすべての人が納める保険料と、国・県・町の負担金を財源として、介護が必要となった被保険者に必要な介護サービスを提供し、要介護者等を抱える家族の負担軽減を図る共助の制度。 ・3か年計画である第9期介護保険事業計画の2年目。高齢者が在宅でできるだけ自立した生活を継続するための介護支援専門員による適切なケアマネジメントの提供や健康づくり・介護予防の取り組み等により要介護者の認定率は低い水準を維持している。 ●地域包括支援センター事業 ・指定介護予防支援事業所としての業務のほか、地域ケア会議での地域課題の抽出や在宅医療介護連携・生活支援による地域包括ケアシステムの構築等、センター機能の充実に向け取り組んだ。また、高齢者の社会参加と互いに支え合う地域づくりの実現に向け、デジタルを活用した介護予防や居場所づくりに取り組んでいる。 令和8.3.31現在　第1号被保険者数　1,895人 (うち認定者数)第1号被保険者286人　第2号被保険者9人	15%	16%	107%	65歳以上の人口に対する要介護認定者の割合	医療介護係	医療介護係
								●高齢者支援体制の整備 ・生活支援コーディネーターの配置 社会福祉協議会と生活支援コーディネーターが連携し、高齢者自身が居場所づくりを企画運営する支援を行ったほか、無償・有償ボランティアとして生活支援サービスを提供する地域の支え合い体制づくりを進めた。	13人	30人	43%	活動する生活支援サービス等の担い手の人数		
								●認知症等高齢者や介護者への支援 ・認知症に関する地域の理解と支援を推進するため、小中学生等を対象に認知症サポーター養成講座を実施したほか、成年後見制度支援等、専門職と連携し相談への対応を行った。 ・在宅看取りや死後の手続き等、在宅介護における経験を介護者同士が話し手、聞き手となることで、介護者の精神的負担を分かち合う機会となった。 ・認知症サポーター養成講座　金山小6年　30人 金山中1年　34人 地区通いの場　10人 ・在宅介護を応援する会　3回開催　15名	1,323人	1,400人	95%	認知症サポーターの人数		
56	後期高齢者医療特別会計	87,951 (31,813)	87,103	1,905		31,811	53,387	後期高齢者医療は、75歳以上の方(65～74歳で障がいがある方も含む)が加入。県後期高齢者医療広域連合が実施主体。各種申請・保険料の徴収事務等は町が行った。 令和8.3.31現在　被保険者数995人	100%	100%	100%	負担金納付状況	医療介護係	医療介護係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
57	育児支援事業	10,986 (7,717)	10,576	32		3,238	7,306	「かねやま子育て応援宣言」のもと、出生率低下の抑制と子育てに係る経済的な負担軽減を図るとともに、家庭育児での親子の愛着形成のための支援など町独自の支援を行った。 ・出産祝金支給事業3,800千円　第1子4人、2子5人、3子以降8人 ・ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト支給事業27千円 ・入学等祝金支給事業　30千円×26人(小入学)、50千円(中入学)×30人、30千円×　40人(中卒業)、　計3,480千円 ・家庭育児支援金　延べ63人、1,930千円 ・男性の育児休業及び子の看護等による休暇取得奨励金　1,319千円	80%	85%	94%	子育て世帯の経済的負担軽減施策と母子保健健康サービスの満足度 (子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査より把握)	子育て支援室	子育て支援室
58	児童手当支給事業	92,206 (8,124)	92,117	84,142			7,975	児童手当の支給。 ①出生の翌月から3歳到達月まで　月15千円 ②3歳到達月の翌月から高校卒業まで　月10千円 ※第3子以降は、3歳到達月の翌月から兄姉が大学生年代まで月15千円 延べ5,827人、80,665千円 ・物価高対応子育て応援手当の支給 R83.31まで生まれた児童にひとり当たり20千円支給 延べ563人、11,260千円	100%	100%	100%	申請があった場合の支給割合	子育て支援室	子育て支援室
59	適時適育事業 (子育てがっこう開催事業)	596 (596)	481				481	子どもの学びや遊び、親の学び仲間づくりの場を提供するため、関係機関と連携した子育てがっこう事業等を開催。 ・各事業講師謝礼及び運営協力謝礼　269千円 ・プレベビーマッサージ　3回　26人 ・ベビーマッサージ　11回　127人 ・親子体操　5回　30人 ・読み聞かせ、お話会　12回　133人 ・リトミック教室(園児)　12回 ・ブックスタート　5回　13名　39冊 ・離乳食講座　5回　34人　(個別相談　3組) ・乳児ふれあい教室　1回　10組 20人 15人(新庄南高校金山校) ・子育て講座　2回　40人	80%	85%	94%	子育て環境や支援事業の満足度 (子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査より把握)	子育て支援室	子育て支援室
60	子育て支援事業	180,629 (49,039)	179,325	116,380		14,410	48,535	安心して子育てができる環境整備を推進し、子ども・子育て支援の充実を図るため、社会福祉法人陽だまりへの継続した事業運営支援のほか、保育料完全無償化を実施した。 ・特別支援教育支援事業補助金　1,688千円 ・子どものための教育・保育給付費　159,648千円 ・施設整備借入元利償還補助金(R8年度まで)　4,592千円 ・放課後児童健全育成事業委託料　4,739千円 ・社会福祉法人陽だまり運営費補助金　4,403千円 ・特定教育・保育施設等副食費助成事業費補助金2,855千円	0人	0人	100%	教育、保育施設の入居待機児童数	子育て支援室	子育て支援室

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
61	こども家庭センター関連事業	1,349 （260）	1,349	1,089			260	要保護児童対策地域協議会と連携し、子育てに困難を抱える世帯への相談支援体制の充実を図った。 ・利用者支援事業協力謝礼（社会福祉士・スクールソーシャルワーカー等） 1,249千円	0件	0件	0件	児童虐待通告件数	子育て支援室	子育て支援室
62	公共交通体系の再検討による地域交通の確保 ・町営バスの運行管理	1,702 （854）	1,092	324		706	62	・小中学生のスクールバスと混乗型の路線バスを運行するとともに、2台のデマンドハイヤーを適切に運用する。	100%	100%	100%	町営バス等運行カバー率	くらし安全係	くらし安全係
63	交通安全推進事業	3,240 （3,055）	3,195			330	2,865	安全な交通環境を整備するため道路区画線やカーブミラーを設置した。	100%	100%	100%	要望された区画線及びカーブミラー整備率	くらし安全係	くらし安全係
64	交通安全運動推進事業及び活動事業	3,416 （3,049）	3,120	217			2,903	交通安全専門指導員による指導・広報活動や、関係団体と連携した飲酒運転撲滅運動を展開した。※交通安全専門指導員人件費3,048千円含む。	0.00%	0%	0%	町内者の飲酒運転検挙率	くらし安全係	くらし安全係
65	防犯対策	849 （849）	303				303	防犯協会を中心に青色回転灯パトロール車での防犯強化に努めたほか、地区に防犯灯を交付した。	13台	10台	130%	青色回転灯パトロール者の登録台数	くらし安全係	くらし安全係
66	環境マネージメントの構築	1,263 （1,263）	604				604	少子化の影響もあり、回数・回収量については減少傾向にある。 回収団体：20体、延べ38回、回収量：70.1t	20団体 563千円	21団体 750千円	95% 75%	リサイクル奨励金交付金額及び団体数	くらし安全係	環境下水道係
67	廃棄物適正処理の推進	110,134 （93,078）	109,452		6,100	9,486	93,866	適正な分別収集処理が進み、処理量は減少傾向。 処理量：可燃ごみ782.05t、不燃ごみ35.6t、資源ごみ59.94t	535g	500g	93%	一人1日当たりのごみの排出量（ピークR3:547g）	くらし安全係	環境下水道係
68	公的住宅の適正管理	16,995 （0）	10,764			10,764	0	町営住宅の維持管理 住宅困窮者に対する適正な住環境の提供 ○（新規）町営住宅雪下ろし支援事業費補助金 ・町営住宅の屋根雪による事故防止及び建物の保全と入居者の経済的負担の軽減を図ることを目的に雪下ろしにかかる費用の1/2以内を補助する。 ○町営住宅施設補修工事 ・十日町住宅ACD棟外壁塗装工事 ・七日町・羽場団地への新規入居に伴う浴室設備整備 R7実施：6件 ・街なか町営住宅内町住宅GHIJ棟改修工事	100%	100%	100%	適切な入居率	くらし安全係	管理係

令和7年度決算　主要施策事業概要　　【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
69	上水道運営事業 ・水道水の需要拡大	207,842 (164,418)	192,513			43,424	149,089	良質で安全な水道水を常に安定供給できるように、パトロールなど、事故防止や安全管理を重視した施設の維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。 消費税を分離した損益計算書での収支は18,621千円の黒字。 ・高料金対策一般会計補助金43,424千円	80%	90%	89%	配水量における有収水率	上下水道係	上水道係
70	公共下水道運営事業	131,431 (64,179)	130,477			67,252	63,225	施設の適正な維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。新規加入4件、加入率は88.12% 消費税を分離した損益計算書での収支は1,823千円の黒字。 ・一般会計繰入金総額　67,252千円	88%	90%	98%	公共下水道加入率	上下水道係	環境下水道係
71	農業集落排水運営事業	86,228 (53,480)	84,720			32,748	51,972	施設の適正な維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。新規加入0世帯、加入率は92.83% 消費税を分離した損益計算書での収支は4,456千円の黒字。 ・一般会計繰入金総額　32,748千円	93%	94%	99%	農業集落排水加入率	上下水道係	環境下水道係
72	合併浄化槽設置整備事業の推進	2,246 (1,906)	2,005	340			1,665	新たに1基、合併浄化槽が設置された。設置世帯は467世帯、1，341人で、普及率は78.09%	1基	5基	20%	補助金交付件数	上下水道係	環境下水道係
73	産業まつりの開催	2,170 (70)	2,170			2,100	70	町の産業を町内外に紹介するとともに、町民が楽しめるイベントとして開催。入場者数も安定して、地産地消運動等の推進にも効果があり、町の秋のイベントとして定着している。 令和7年度も前年同様にグリーンバレー神室を会場に開催。販売数800セット、価格2,500円で前売券を販売。当日はあいにくの雨ながら焼肉セット交換及び出店ブース（キッチンカー含む）に人が集まり盛況だった（町負担金：2,170千円、JA：206千円、森林組合：65千円、商工会：109千円）。	1回	1回	100%	産業まつりの開催数	農政係	商工観光係
74	町単独農業機械整備事業	4,862 (62)	4,862			4,800	62	農業の継続性を確保し耕作放棄地発生の抑制のため、また、高齢者が農作業を行うことによる健康づくりや生きがいづくりに繋げるため、農業用機械導入の支援を行った。申請28件（事業費：53,928千円）	28件	20件	140%	補助金交付件数	農政係	農政係
75	環境保全型農業推進事業	1,223 (1,223)	1,178				1,178	・農業用使用済みプラスチック適正処理事業費補助金 事業実施主体：JA金山　101.0㎡　1,178千円 環境に配慮した農業を推進するために、農業用使用済廃プラスチック処理費用に対して補助を行った。	101.0㎡	80㎡	126%	廃プラスチック処理量	農政係	農政係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
76	園芸農業育成支援事業	8,428 (734)	8,428	5,194		500	2,734	園芸品目振興のため下記事業を中心に行った。 ・まめづくり事業費補助金　635千円 （リース費用助成273千円、栽培支援362千円） ・園芸やまがた産地発展サポート事業費補助金 7,793千円	にら 144,284千円 きゅうり 25,187千円 ねぎ 6,499千円	250,000千円	70%	広域指定品目販売額	農政係	農政係
77	経営所得安定対策事業	10,206 (878)	10,199	6,471		2,857	871	農家経営の安定に資する、経営所得安定対策等の確認事務の円滑化を図った。 ・経営所得安定対策等推進事業費補助金　3,441千円 （米需給調整推進費補助金　456千円を含む） ・畑地化促進事業費補助金　3,030千円	1回	1回	100%	年間1地区1回の転作確認の実施	農政係	農政係
78	認定農業者への支援	692 (692)	598				598	認定農業者支援のため、農業用ドローン資格取得に関する一部補助及び認定農業者協議会の活動に対して支援を行った。 ・農業関係資格取得支援事業費補助金　300千円 ・認定農業者協議会活動活性化事業費補助金　115千円 ・農業後継者青年部活動活性化事業費補助金　150千円	1回	1回	100%	認定農業者協議会支援回数	農政係	農政係
79	農業担い手支援事業	12,486 (361)	12,469	12,125			344	認定農業者等が行う高性能の農業用機械整備に対して補助を行い、また、次世代を担う農業者を目指す認定新規就農者に対し、経営開始時の早期の経営確立を支援する資金の交付を行った。 ・農地利用効率化等支援事業費補助金　9,959千円 ・未来を育む農業担い手育成支援事業費補助金 1,000千円 ・新規就農者経営開始資金　1,500千円	1人	年1人	100%	新規就農者支援人数	農政係	農政係
80	畜産振興事業	1,466 (1,445)	1,429			21	1,408	繁殖用雌牛の更新に対する補助により、畜産経営を支援し、畜産振興を図った。 ・繁殖雌牛導入保留事業　1,214千円 （導入事業3頭614千円　保留事業3頭600千円） ・和牛生産活動促進事業　50千円　等	導入3頭 保留3頭	1頭	300%	繁殖雌牛の導入数	農政係	農林整備係
81	水産増殖・親水景観対策事業	1,376 (986)	1,217	343			874	淡水魚の維持増殖並びに養殖者の支援のため、団体に対する補助や、稚魚の放流及び大堰放流鯉に関する事業を行った。最上漁業協同組合と連携し、6月中旬にヤマメ等の放流を毎年継続して行っている。(放流場所:金山川神室ダム上流、他金山川周辺、放流数:ヤマメやアユを約10,000尾)600千円 ・大堰の鯉の管理等　314千円	1回	1回	100%	稚魚放流実施回数	農村整備係	農村整備係
82	日本型直接支払制度事業	66,169 (20,136)	61,583	46,159			15,424	地域の共同活動を支援し、農業の有する多面的機能の維持・発揮を図った。 ・多面的機能支払事業　60,295千円 ・中山間地域直接支払事業　984千円　等	18組織	18組織	100%	町内の保全会数	農林整備係	農林整備係
83	町単独土地改良事業	10,056 (2,656)	7,473			7,400	73	町単独ほ場整備　7件 542a 7,473千円	3件	年2件	150%	町単独ほ場整備箇所数	農林整備係	農林整備係

令和7年度決算　主要施策事業概要　　【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
84	農業競争力強化農地整備事業	12,200 (4,100)	12,159		8,100		4,059	ほ場整備採択を受け、田茂沢・蒲沢地区で測量・実施設計業務を行った。	1地区	2地区	50%	圃場整備実施地区	農林整備係	農林整備係
85	防災減災事業	5,500 (2,900)	5,500		2,600		2,900	事業採択を受け、三枝開田地区給水管入替工事の測量・設計業務を行った。	1件	1件	100%	整備実施事業数	農林整備係	農林整備係
86	有害鳥獣対策事業	27,072 (26,872)	26,426	100			26,326	有害鳥獣による農作物等の被害を防止するため活動する金山猟友会の支援を行った。鳥獣被害防止対策協議会（会長：副町長）を設立した。	18人	15人	120%	猟友会人数の確保	農林整備係	農林整備係
87	森林経営管理 ・林業振興推進事業	48,035 (31,341)	42,840	10,822			32,018	・木質バイオマス利用拡大支援事業　600千円 林地残材や間伐材等の利用を図り、再生可能な木質バイオマスエネルギーの利用促進のため、薪ストーブ3台を導入した。 ・美しい森林づくり基盤整備交付金　10,822千円（28haの間伐） ・森林環境譲与税事業　23,515千円 ・絵本プロジェクト　5,771千円 ・崩落地支障木処理　5,591千円 ・造林労力軽減実証業務委託　2,607千円 ・林道遊学の森線災害復旧工事　1,320千円 等	1人 3台 132ha	3人 3台 140ha	33% 100% 94%	林業、バイオマス、住宅関連新規雇用者数 バイオマス利用機器導入台数 森林間伐採面積	農林整備係	農林整備係
88	みどり環境交付金事業	2,079 (0)	2,005	1,937			68	間伐材を活用したマイ箸作り等、森林・林業に関わる普及啓発に十分な効果があった。また、各学校で取り組んだ木工製作や緑化活動により、森林環境や子どもたちの教育にとって有意義な事業が展開できた。 ・間伐材利用促進事業　254千円 ・地域連携学習事業　127千円 ・遊学の森事業　935千円 ・地域森林学習事業　476千円	4活動	1活動	400%	取組活動数	農林整備係	農林整備係
89	農地・農業用施設災害復旧事業（繰越事業含む）	23,252 (10,540)	23,094	7,030	2,200	1,081	12,783	・小規模農地等災害緊急復旧事業　23,094千円	100%	1	100%	年度内完成事業箇所数	農林整備係	農林整備係
90	県等と連携した奨学金返還支援事業	0 (0)	0				0	大学等を卒業後13 か月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みの者へ、県と町が返還支援を行う（R7年度は町外居住であり県分のみ）。 ・山形県若者定着奨学金返還支援事業	0人	3人	0%	事業を活用し町に帰ってきた人数	学校教育係	学校教育係
91	中高一貫教育実践事業	3,578 (3,578)	3,528				3,528	金山中と新庄南高金山校で実践している連携型の中高一貫教育で、最上学、インターンシップ、地域体験学習や教育実践に対して、補助金による財政的支援を行い、各講師等による学習支援等が図られた。また、中高連携教育支援員の生徒へのきめ細やかな配慮により、中学校・高校との学校生活への支援が図られた。 ・中高一貫教育実施事業費補助金 ・中高連携教育支援員の配置	—	80%	—	将来にわたり金山町に生活したいと感じている子どもの割合	学校教育係	学校教育係

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳 国・県	財源内訳 起債	財源内訳 その他	財源内訳 一般財源	事業概要及び成果	実績値	目標値 R10年度	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係 R8	担当係 R7
92	新庄南高金山校魅力化推進事業	51,642 （16,588）	46,314	10,622		22,214	13,478	新庄南高金山校の魅力化を推進し、金山校の存続と地域の活性化を図るため「地域みらい留学事業」に参画し、令和8年度に向けた県外生等の受入れを魅力化コーディネーターを中心に行った。また、サークル活動を支援し高校の魅力をHPを活用して発信した。（R7年度新入学者数12名中、金山中出身3名。） ・金山校魅力ある学校づくり支援事業補助金（スポーツ振興・学習振興・資格取得支援） ・金山校地域サークル活動支援補助金 ・金山校通学支援事業費補助金（町外生徒バス料金1/2補助）	12名	20名	60%	新庄南高校金山校入学者数	学校教育係	学校教育係
93	学力向上対策事業	7,128 （4,828）	6,822		2,300		4,522	小中学生を対象に、家庭学習の定着化と継続のための学習環境づくり及び全ての児童生徒の平等な学習機会を提供することを目的とし、民間学習塾の専門講師による「イザベラ塾」を開催した。 ・イザベラ塾延べ登録者数：月曜塾（小学4・5・6年）112名、英検対策講座（中学生）54名、夏休み講座（中学2・3年）296名、春休み講座（小学5・6年）135名、春休み講座（中学1・2年）63名 ・外国語指導員による外国語指導やグローバルミーティングでの体験により、児童生徒の英語に対するコミュニケーション力の向上が図られた。 金山中生徒へ実用英語技能検定（全員）・数学検定（希望者）・漢字検定（希望者）の受験料を全額補助し、学習に対するモチベーション向上と受験機会の確保に努めた。 ・英語検定受験者：1年35名、2年33名、3年38名 ・数学検定受験者：1年6名、2年11名、3年2名 ・漢字検定受験者：1年9名、2年10名、3年10名	95%	100%	95%	英語検定受験率	学校教育係	学校教育係
94	小中学校特別支援教育推進事業	30,455 （8,455）	30,247		22,000		8,247	・教職員の共通理解を促す研修会を開催した。 ・年間を通して子どもの観察・相談を行い心身の発達に応じた適時適育を行うため、専門家の指導・助言等をいただき教職員の資質向上に努めた。（園小連携支援含む） 教育支援員を小中学校（各学年等）へ配置し、児童生徒へのよりきめ細やかな学習支援を図った。 ・スクールソーシャルワーカーを配置（委託）し、問題を抱える児童生徒が置かれた環境の改善に向け、学校や保護者、関係機関との連携を図るための構築と支援を行った。	概ね100%	概ね100%	100%	個別の支援を必要とする児童生徒のうち、実際に計画が策定されている割合	学校教育係	学校教育係

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
95	小中学校就学指導及び就学援助事業	1,981 (1,814)	1,224	123			1,101	・適正な就学に向け、学校医及び町委託医の協力のもと、新小学1年生（27名）を対象とした就学時健康診断を8月に実施した。また、児童生徒の教育的ニーズの把握と専門家による教育相談等を活用し児童生徒の適正な就学指導に努めた。 ・経済的な理由で小中学校への就学が困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助費を支給することにより、児童生徒が安心して通学することができた。 ・特別支援学級在籍の児童生徒の保護者経済的負担軽減を目的とし、特別支援教育就学奨励費により修学旅行費・学用品費等の一部補助を行った。	概ね100%	100%	100%	就学援助を必要とする保護者への実施率	学校教育係	学校教育係
96	小中学校施設整備事業	24,951 8,581	21,856		10,900	5,468	5,488	年次計画や緊急性等を考慮し、施設の安全性確保と、児童生徒が安心・安全に学校生活を過ごせるための環境整備を行った。 ・(小学校)杉床補修工事、図書室アクセスポイント追加工事等 ・(中学校)照明器具LED更新工事　等	概ね100%	100%	100%	修繕等必要箇所の整備割合	学校教育係	学校教育係
97	小中学校ICT教育環境整備事業	53,247 (23,190)	50,986	19,939	10,000		21,047	小中学校ICT活用支援員のサポートもあり、小中学校に導入された一人1台タブレットや電子黒板等のICT機器を授業等で有効に活用することができた。(各校400時間配置) また、教職員の負担軽減のためR4年度に更新した校務環境整備により、引き続き充実した環境づくりと学習の提供を図った。 ・小中学校ICT活用支援委託料 ・ICT教育用機器(校務PC及び電子黒板等)リース料 ・学習支援ソフト等整備 ・学習者用端末等購入委託事業	毎日	毎日	100%	ICTの活用状況	学校教育係	学校教育係
98	スクールバス運行管理事業	41,544 (41,544)	39,115				39,115	・スクールバスの適正な維持管理を行うことにより、遠距離通学児童の安全確保や小学校及び中学校の各種活動のための運行支援を行った。 ・民間バス利用児童生徒(上台・山崎)への通学費助成により安全確保を実施した。	100%	100%	100%	町営バス運行カバー率	学校教育係	学校教育係
99	小学校プール等災害復旧事業（繰越事業含む）	4,803 (788)	4,364	2,423	1,300		641	令和6年7月の豪雨により被害を受けたプール更衣室・プールフェンス・体育館軒の原型復旧工事及びプール浄化装置等の修繕工事を行った。	—	—	—	—	学校教育係	学校教育係
100	学校・家庭・地域の連携協働推進事業	9,586 (7,586)	6,827	2,369			4,458	学校と家庭及び地域住民の相互の連携・協働を推進することにより、学校を核とした地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を実施した。また、放課後子ども教室として「森の子ども図書教室」と「子ども伝統芸能教室」を開催した。 ・コミュニティースクールの運営、CSディレクターの配置 ・放課後子ども教室の開催 ・やまがた子育ち講座、幼児共育ふれあい広場の開催 ・学校活動の支援	246回	240回	103%	放課後子ども教室開催回数	社会教育係	社会教育係

令和7年度決算　主要施策事業概要　　【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値R10年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源						R8	R7
101	森の子ども図書事業	1,117 (1,117)	838				838	乳幼児～児童期の発達に適した本に触れる機会を提供するため、蔵書の充実と読書活動の拠点としての事業を管理者である「きつねのボタン」と連携し実施した。	1,809冊	2,500冊	72%	絵本の貸し出し冊数	社会教育係	社会教育係
102	歴史的財産の保全・活用事業	503 (353)	400	150			250	文化伝承、有形・無形の文化財の発掘・保全・継承について、町にとって重要な文化財を保存するための活動を行った。また、伝承芸能の保全継承するために、関係団体の活動支援を行った。	1回	1回	100%	審議会の開催回数	社会教育係	社会教育係
103	公民館管理運営事業	14,914 (14,405)	12,367			469	11,898	中央公民館の適切な運営・維持管理を行い、町民が利用しやすい環境を整備した。また、移動図書の整備や書籍の入れ替えを行い図書環境の充実に努めた。	359日年末年始以外全て開館	360日年末年始以外全て開館	100%	年間開館日数	社会教育係	社会教育係
104	地区公民館施設整備事業	1,346 (1,346)	1,332				1,332	地区から要望のあった地区公民館整備(工事・修繕・備品整備等)に対して、補助金を交付した。	100%	100%	100%	要望箇所に対する整備率	社会教育係	社会教育係
105	公民館大会・生涯学習推進大会	46 (46)	10				10	区公連、女性団体連絡協議会等の関係団体との連携を図りながら、町の課題解決に関連する学習の機会の場を提供した。 公民館大会・生涯学習推進大会と「家庭の日」運動推進事業を併せて実施し、地域づくりシンポジウムでは地区行事や団体活動の状況などを共有した。 ※講師謝礼は団体会計より支出	120人	150人	80%	公民館大会参加者数	社会教育係	社会教育係
106	スポーツ推進委員活動支援事業	726 (726)	517				517	地域スポーツの振興と普及、健康づくり推進のために、事業等を企画・立案し、実施した。 町のスポーツ行事や事業に貢献しており、特に総合型地域スポーツクラブ(金山健康ふれあいスポーツクラブ)の取組みにおいては、一翼を担っている。	年7回	年6回	117%	スポーツ推進委員会の開催数	社会教育係	社会教育係
107	スポーツ振興事業 (金山健康ふれあいスポーツクラブ活動委支援事業)	1,500 (1,500)	1,500				1,500	金山健康ふれあいスポーツクラブに補助金を交付し、活動の支援を実施した。 ・主催イベントの実施 ・各部門(スポーツ・レクリエーション、ジュニア、スポーツ少年団、シニア)の運営支援 ・シニア層への健康づくり及び軽スポーツ活動の提供 ・中学校の部活動地域展開への体制構築 ・共催等のスポーツイベントに関する支援 ・スポーツクラブに関する広報・PR活動	397人	400人	99%	会員数	社会教育係	社会教育係
108	スポーツ優秀選手激励金交付事業	900 (900)	900				900	競技スポーツにおいて、東北大会及び全国規模の大会等に出場する選手やチーム等に対して、激励金を贈呈した。	100%	100%	100%	対象者への贈呈率	社会教育係	社会教育係
109	クロスカントリースキー強化事業	4,464 (4,464)	4,355				4,355	金山町クロスカントリースキー強化委員会に補助金を交付し、強化事業を実施した。 ・小、中、高各クラスの選手育成と競技力向上、小学生への普及活動 ・クロスカントリースキーコースの管理・運営及び整備	23人	16人	143%	小学生から高校生までの全国大会出場者数	社会教育係	社会教育係

令和7年度決算　主要施策事業概要

【9月議会資料】

No.	事業名	R7予算額（一般財源）	R7決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値	達成度	重要事業業績評価指数（KPI）	担当係	
				国・県	起債	その他	一般財源			R10年度			R8	R7
110	体育施設管理運営事業	5,442 (5,292)	4,160			276	3,884	体育センター及び町民グラウンドの維持管理・運営等と学校体育施設の開放事業（休日・夜間の利用）の運営を行った。	359日年末年始以外全て開館	360日年末年始以外全て開館	100%	体育施設の開放日	社会教育係	社会教育係
111	学校給食共同調理場運営事業	77,159 (45,815)	71,463	82	1,700	29,436	40,245	小学校及び中学校に、安全・安心な学校給食を提供するとともに、地産地消の推進を図った。（児童・生徒・教職員等357人に70,181食を提供） また、適正な施設の運営・維持管理を行った。令和7年度から子育て支援の一環として給食費無償化を開始したほか、衛生管理の徹底とアレルギー対応等により、質の高い給食提供に努めた。	100%	100%	100%	給食提供予定日の提供率	学校給食共同調理場	学校給食共同調理場
112	町立金山診療所運営事業	235,256 (106,900)	229,547	20,972	10,000	97,043	101,532	・利用状況：外来／延べ10,761人　1日平均／44.3人 ・1か月平均の受診実数 総数／728人（人口の15.8%） 国保／119人（被保険者874人の13.6%） 後期高齢／381人（被保険者988人の38.5%） 社保等／229人（被保険者2,754人の8.3%） ・健診等受診者数／664人　うち職域健診等／400人 ・備品整備等 医療用画像管理システム更新　14,850千円 電子カルテシステム購入　2,948千円 リハビリ室エアコン更新工事　649千円 ●一般会計繰入金：88,528千円	44.3人	42.0人	105%	1日平均外来患者数（健康診断、各種の予防接種等は含まない）	診療所	診療所